

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 2 月 24 日

事業所名: こどもコミュニティルーム たいよう

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			引き続き、分かりやすく構造化された環境、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、常時検討、改善に努めていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1		スタッフ間でのミーティング時間を充実させ、業務改善に繋げていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1		保護者からの意見、要望に対し、ミーティングにおいて情報共有を図り、改善に努めていく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			今後改善内容を公表していけるよう、努めていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1			引き続き、外部評価の実施を検討していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		引き続き、施設運営、スタッフ資質の向上にむけた研修の機会を設けていく。
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			客観的な視点にて評価を行い、計画作成に努めていく。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1			使用するアセスメントツールを検討していく。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			必要な項目を適切に選択し、支援内容を設定するよう、努めている。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	3		適宜支援内容を検証し直しながらサポートにあたっている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			スタッフミーティング内にて、プログラム立案を進めていく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2		利用児童の意見を傾聴し、対応にあたっている。	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2		利用児童の意見を傾聴し、対応にあたっている。	

提供	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	2		個別対応、集団活動を適宜組み合わせながら対応できるよう、計画を作成している。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2		スタッフミーティング時間を設け、確認を行っている。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2		翌日の午前中にスタッフミーティングを行い、情報共有を図っている。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		個々に情報シートを作成し、日々のサポート内容を記録している。	
	21	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2			6ヶ月に1回見直しを行っている。
	22	(放課後等デイサービスのみのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2		基本活動を複数組み合わせ、支援に努めている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2		管理者を中心に参画している。	今後、スタッフの出席も検討し、対応にあたっていく。
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2		連絡を密に取り、連携に努めている。	
	25	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		年間、週間予定情報を共有し、対応にあっている。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3		しっかり連携を図り、対応にあっている。	
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5		主治医との連絡体制を整えている。	
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2		適宜行っている。	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1		適宜行っている。	
	30	(放課後等デイサービスのみのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		適宜行っている。	
	31	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1		開所以降、対象児童なし。今後対応が必要となれば、積極的に情報共有を図っていく。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2			

	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		2		今後、保育所や認定こども園、幼稚園等、放課後児童クラブや児童館と交流が図れる時間を検討していく。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1		積極的に参加している。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2		連絡ノートを作成し、親御さんからの要望、利用時の様子について、共通理解を持てるよう、努めている。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	1		対応に向けた準備を検討する。
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約時に実施している。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	5		説明の上、同意を得ている。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2		適宜対応にあっている。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1		対応に向けた準備を検討する。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		相談や申入れがあった際は、予定を調整し、対応にあっている。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			ホームページ、Facebook、Instagram等を活用し、情報発信を進めていく。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		十分注意を払っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		連絡ノート、SNS、電話対応等、各種ツールを利用し、情報の伝達に努めている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1		引き続き、地域との交流が図れる行事予定等を検討していく。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2		各種研修、施設内勉強会、想定訓練を実施している。	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		訓練は行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		契約時、フェイスシート、アセスメントシートにて状況の確認を行っている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		契約時、フェイスシート、アセスメントシートにて情報収集に努めている。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1		共有している。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1		研修受講後、伝達講習会を実施している。	

	52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		契約の際、契約書を基に説明を行っている。
--	---	---	--	----------------------

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。